

国際フォーラム/事務局からのお知らせ

されている所以である。

白人の人口比率は約20%であるから、その少数派がアパルトヘイト策によって絶対支配するという事は国際社会では認められなくなったというのが今日の状況である。と言っても、黒人側は数多くの部族から成り立っているため、状況は複雑である。黒人が権力を握って、部族間の対立で混乱と多くの犠牲を出したことはアフリカ諸国でいくつかの例が見られるからである。

歴史を動かす力は主義・主張であるにしても、歴史の評価は、いかに混乱・犠牲を少なくして時代に対応したか、言い換えればいかにしてバランスを保ちながら時代が要求する変化をしたかにかかっていると思われる。

今後、南アが具体的にどのように変わってゆくかについてはいろいろの見方があるが、最もあり得ると思つた見解は、黒人の政治的な要求を段階的に認めてゆき、一方、共和国としての経済、および軍事力（現在は白人の徴兵制）は白人が保持して連合体のなかで地位を確保するというものである。

最近の多民族の諸国の混乱振りを見ればたずなさばきは容易ではないと思われるが、特に南アの場合には重要な工業資源の世界的な供給国であることを考えると、今後、いかに混乱・犠牲を少なくしながら、国際社会が要求する変化をしてゆくかが注目される所である。

事務局からのお知らせ

日本鉄鋼協会・日本金属学会 奨学賞
副賞ネクタイピンおよびスカーフピンの図案募集

本会は、日本金属学会と共同で奨学賞を新設、来春第1回の贈呈式を行うことになりました。奨学賞は学部学生の卒業時にお贈りするとし、全国大学材料関係教室協議会加盟の国公立および私立大学の金属・材料系学科に候補者の推薦を依頼するとともに、各学科1名の割合で贈呈することにしております。

奨学賞は賞状ならびに副賞とし、副賞は「鉄鋼、金属両会の会費を3年間無料とする奨学賞会員」として優遇するとともに、さらに男性には記念のネクタイピン、女性にはスカーフピンを添えることにいたしました。

つきましては、この両者の図案を下記要領により広く公募することに致しました。奮ってご応募ください。

記

締切日：平成4年7月31日(土)

図案の大きさ：B5判(縦、横自由)

応募資格：会員・非会員を問わない

賞金：入賞1点100,000円、佳作数点各50,000円

(注)入賞の作品については、著作権は両会に帰属します。

提出先：〒100 東京都千代田区大手町1-9-4 経団連会館3階 日本鉄鋼協会総務室

TEL (03)3279-6021 FAX (03)3245-1355